



～共に、学び・高め・支え合い、
一人一人の心の中に「ふるさと入間野小」を育む学校～

狭山市立入間野小学校

学校だより
令和8年2月号
☎04-2958-2718



いるまの

<学校教育目標>

- ・仲よくする子
- ・考える子
- ・やりぬく子



あっという間に1ヶ月

校長 宮原 ひろのり 礼典

3学期が始まったと思ったら、あっという間に1月が終わってしまいました。進学・進級まであと2ヶ月となりました。世間では新たにインフルエンザBが流行しはじめました。空気がとても乾燥しているので手洗いがいを十分に行い、よく食べ・よく寝て・よく運動して免疫力を高め、風邪の菌やウイルスに負けない丈夫な体を作りましょう。



20日に体育朝会が行われ、第1回大縄記録会が行われました。風がとても強い中でしたが、寒さに負けず声を出しながら楽しそうに取り組んでいました。1年生もスムーズに縄に入れる子が多くなり、2回目の記録会が楽しみです。休み時間等で練習に励んでほしいと思います。

22日には、クラブ発表会が行われました。4年生以上の子達が休み時間に練習を重ね、3年生に向けてクラブの内容を発表しました。どのクラブも立派にそして活動内容がよく伝わった魅力ある素晴らしい発表でした。3年生が来年どのクラブに入っても楽しめること間違いなしです！4・5年生はクラブ選びに迷ってしまう子もいるのではないのでしょうか。残りのクラブ活動もしっかり楽しみながら活動し、来年度へと繋げてほしいと思います。



23日に校庭を見ると1年生が凧あげをしていました。雲一つない青空の下、自分で絵を描いた凧をあげるためキャッキヤとはしゃぎながら嬉しそう走り回っている1年生はとても愛おしかったです。私は途中から絡まった糸をほぐす役目を担い、何人かの凧を無事救済しました。電線のない広い場所が必要となりますが、是非ご家庭でも楽しんでいただければと思います。



26日は校内研究のまとめとして3年3組で「モチモチの木」の研究授業を行いました。本年度は「学び合い、考えを豊かにしていく子どもの育成」をテーマにICTを効果的に活用した授業作りを目指しています。校内の先生全員が見守る中、3年3組の子供たちはモチモチの木になりきり、友達の意見を聞いて自分の考えを広げようとグループで意見交換をし、交流しました。黒服の先生方が囲む中でも物怖じせず、楽しそうに意見を交換し合っていました。



10日におやじの会主催の「みんなで正月遊び」が開催されました。はじめに狭山市の郷土かるたを行い、低・高・お父さん方に別れて熱い戦いが繰り広げられました。メンバーを変えてもう一戦した後、羽子板に自分でイラストを描いて体育館で羽根つきをしました。続けて打つのが難しかったのですが、慣れると気持ちの良い羽を打つ音が体育館に響き渡りました。おやじの会のみなさん、ありがとうございました。

